

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和6年12月25日

協議会名： 光市地域公共交通協議会

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
【10月～3月】 西日本バスネットサービス株式会社 【4月～9月】 周南近鉄タクシー株式会社	光駅～光市役所前～光駅	・毎月の利用者数モニタリング ・光市公共交通マップの改訂及び時刻表とともに沿線施設への設置による利用啓発 ・光市高齢者バス・タクシー運賃助成事業の実施による利用促進	8月30日に台風により終日(6便)運休が発生したが、事業は適切に実施された。 A	【目標達成状況】 1便あたりの利用者10.4人の目標設定に対し、実績7.6人となり目標値を達成できなかった。 【効果達成状況】 光市公共交通マップの市内公共施設への設置や光市高齢者バス・タクシー運賃助成事業の実施により利用促進を図り、高齢者等の西部地域住民を中心とした利用者の移動手段を確保維持することができた。 B	公共交通マップの改訂を行い、公共施設や駅などへ設置。また、インターネット経路検索用バス情報フォーマットを整備し、インターネットやスマートフォンでの経路検索などへ対応することで、本路線の利用促進を図り、目標達成を目指す。

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和6年12月25日

協議会名：	光市地域公共交通協議会
評価対象事業名：	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	光市は、山口県の東南部に位置し、面積は92.13km²で市内を流れる島田川、田布施川の両河川を中心にまとまった平地が広がっている。人口は49,798人(令和2年国勢調査)、65歳以上の高齢者の占める割合は36.2%となっている。 光市の公共交通の現状は、市民の「バス交通網の整備」へのニーズが高まっているものの、バス利用者の減少に伴う、市営バスや民間交通事業者への財政負担の増加など、様々な課題を抱えている。加えて、令和元年度5月に光総合病院が移転新築され、移転先がバス路線の運行していない郊外地となり、当病院までの移動手段の確保が強く望まれていた経緯がある。 このため、地域公共交通確保維持事業により、ひかりぐるりんバス路線を運行し、市民の生活手段を確保維持していくことが必要である。

令和6年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 光市地域公共交通協議会 生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統)の概要

別添2



光市の概要

- ・平成16年10月に1市1町が合併
- ・人口 49,798人(令和2年国勢調査)
- ・面積 92.13km²

協議会の構成員

市民・利用者の代表者、交通事業者、山口運輸支局、道路管理者(国・県・市)、警察、労組代表者、学識経験者、地方自治体(県・市)

概 要

光市は、山口県の東南部に位置し、面積は、92.13km²で、市内を流れる島田川、田布施川の両河川を中心にまとまった平地が広がっている。人口は49,798人(令和2年国勢調査)、65歳以上の高齢者の占める割合は36.2%となっている。

光市の公共交通の現状は、市民の「バス交通網の整備」へのニーズが高まっているものの、バス利用者の減少に伴う、市営バスや民間交通事業者への財政負担の増加など様々な課題を抱えている。加えて、令和元年5月に光総合病院が移転新設され、移転先がバス路線の運行していない郊外地となり、当病院までの移動手段の確保が強く望まれていた経緯がある。

このため、地域公共交通確保維持事業により、ひかりぐるりんバス路線を運行し、市民の生活交通手段を確保・維持することが必要である。

協議会の主な取り組み

- ・光市地域公共交通網形成計画の策定
- ・市内バス路線の再編
(光総合病院までの交通アクセスの整備)
- ・交通結節点の環境整備
(光駅、島田駅への路線バスの乗入促進)
- ・わかりやすい乗継情報の提供
(バスロケーションシステムの導入整備支援)
- ・光市公共交通利用促進冊子の作成
- ・光市公共交通マップの作成、改訂
- ・市民へのモビリティ・マネジメントの実施
- ・牛島航路の観光客の利用促進
(船の乗り方教室の実施)
- ・光市地域公共交通計画の策定 など

協議会における検討

フィーダー系統に関する協議会の開催状況 3回開催

- ・令和5年度第1回(令和5年6月26日)
令和6年度フィーダー系統確保維持計画協議
- ・令和5年度第3回(令和5年12月25日)
令和6年度フィーダー系統確保維持計画に係る計画変更
令和5年度フィーダー系統確保維持計画事業評価
- ・令和6年度第2回(令和6年12月25日)
令和6年度フィーダー系統確保維持計画事業評価

光市地域公共交通協議会 事業の評価

定量的な目標・効果

2系統(右回り・左回り)

(目標)・1便当たり利用者数を10.4人以上とする(昨年度実績7.9人)

※目標は、光市地域公共交通計画に掲げる年間利用者数目標値より設定

540,205人(令和2年度) → 580,000人(令和8年度) +107.3%

ひかりぐるりんバス1便あたりの利用者数

9.7人/便(令和2年度) → 10.4人/便(令和8年度) +107.3%

(効果)・西部地域の高齢者等の日常生活に必要な移動手段であるひかりぐるりんバス路線の運行を継続することにより、利用者の通院や買い物などの外出機会を確保するとともに心身の健康を維持する。

昨年度の自己評価に対するフォローアップ

【昨年度の自己評価】

公共交通マップの改訂や本路線から他の路線バスへの乗継案内を作成し、公共施設や駅などへ設置。また高齢者バス・タクシー運賃助成パイロット事業(第2期)を令和5年10月から半年間実施し、目標達成を目指す。

【フォローアップ】

- ・光市公共交通マップを改訂し、公共施設などへ設置
- ・高齢者バス・タクシー運賃助成事業の実施
令和5年10月～令和6年3月末 パイロット事業(第2期)
令和6年6月～令和7年3月末 本格実施

実施した利用促進策

- ・モニタリングによる状況把握
- ・光市公共交通マップの改訂
- ・沿線施設への光市公共交通マップの設置
- ・運転免許を持っていない高齢者への支援策として高齢者バス・タクシー運賃助成事業の本格導入
- ・本路線と他路線間の乗り継ぎ案内の作成

昨年度の運輸局二次評価に対するフォローアップ

【地方運輸局等における二次評価結果】

運転免許を持っていない高齢者への支援策として高齢者バス・タクシー運賃助成事業を導入した点は評価できる。目標が達成できなかった取組について要因を分析し、引き続き関係者と連携協働を図り、より利便性の高い交通サービスが提供されることを期待する。

【フォローアップ】

令和6年4月の幹線系統の大幅な減便後、一部増便を含めた令和6年10月のダイヤ改正に併せて、利用促進を図り目標数値の達成を目指すため、令和6年9月に、本路線と他路線間の乗り継ぎ案内を作成した。

地域住民の意見の反映

- ・令和3年9月に市内2,000世帯を対象とした公共交通に関するアンケートの実施(郵送配布・回収)や乗降調査を適宜実施している。調査の結果、利用者の7割が高齢者であり、その多くが通院、買物目的での利用を行っている。この結果を元に、通院・買物に重点を置いた計画としている。

光市地域公共交通協議会 事業の評価

事業実施の適切性

令和6年8月30日に台風により終日(6便)運休が発生したが、事業は適切に実施された。

目標・効果達成状況

【目標達成状況】

1便あたりの利用者10.4人の目標設定に対し、7.6人となり目標値を達成できなかった。

【効果達成状況】

光市公共交通マップの市内公共施設への設置や光市高齢者バス・タクシー運賃助成事業の実施により利用促進を図った。また、令和6年3月31日をもって路線を廃止することが決まった際には、関係事業者との協議・調整の結果、現在の運行事業者より、同年4月1日以降の切れ目ない運行について理解と協力が得られたことから、高齢者等の西部地域住民を中心とした利用者の移動手段を確保維持することができた。

事業の今後の改善点

公共交通マップの改訂を行い、公共施設や駅などへ設置。また、インターネット経路検索用バス情報フォーマットを整備し、インターネットやスマートフォンでの経路検索などへ対応することで、本路線の利用促進を図り、目標達成を目指す。

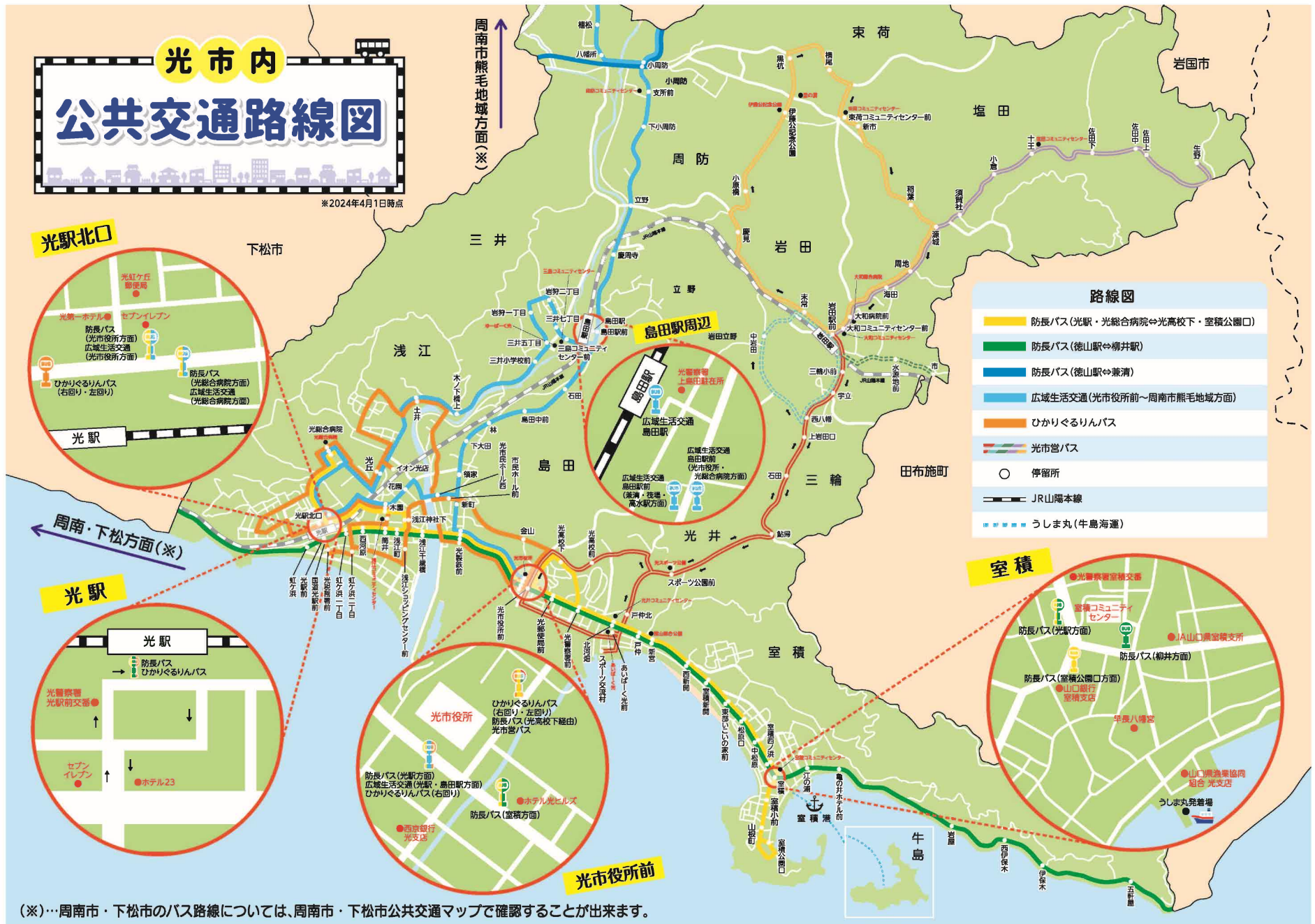
交通体系図 別紙

令和5年10月～令和6年3月



交通体系図 別紙

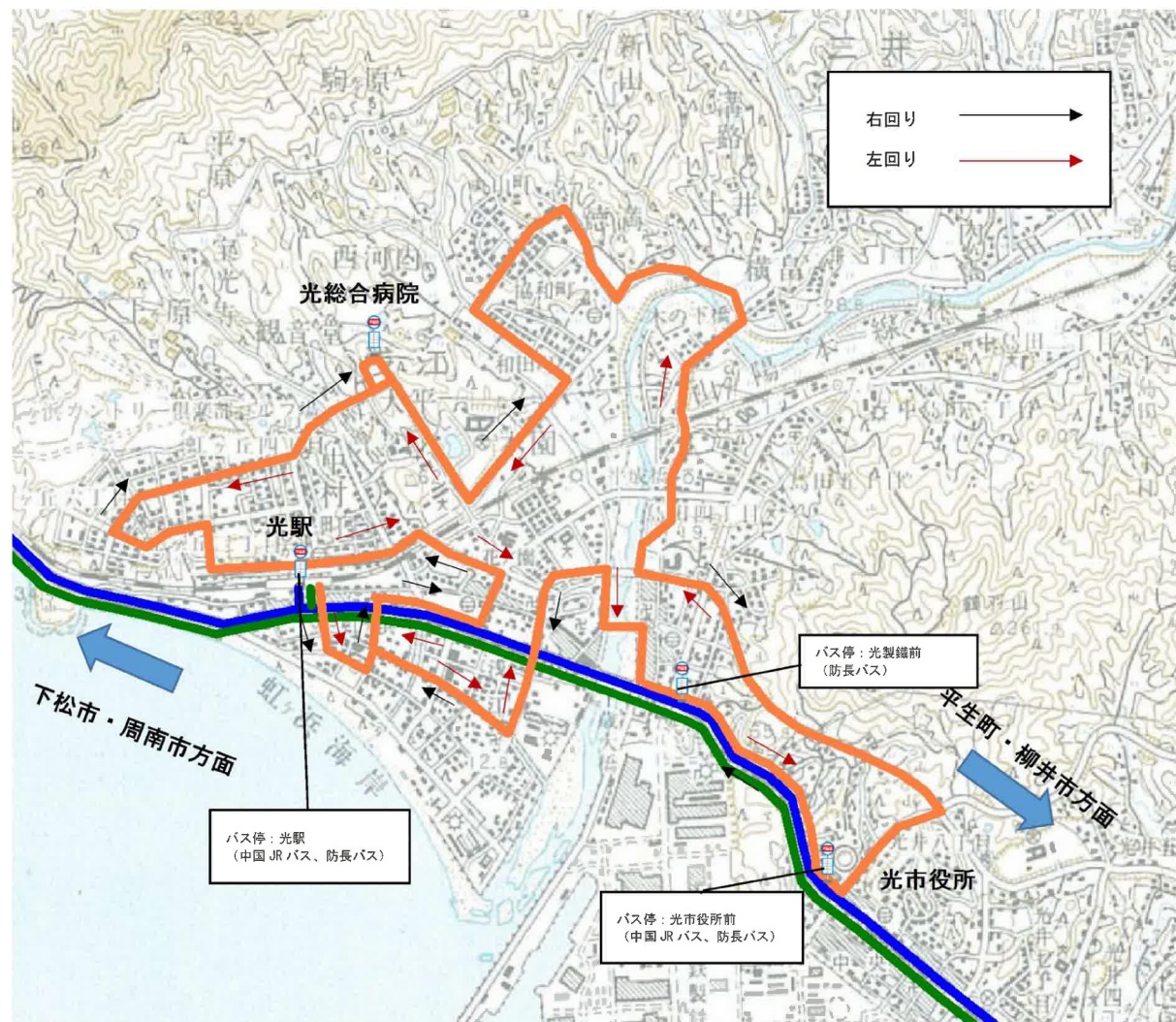
令和6年4月～令和6年9月



運行系統図 別紙

令和5年10月～令和6年3月

系統名	右回り・左回り
運行形態	定時定路線
運行日・便数	右回り(平日3便/日、土日祝2便/日、12月29日～1月3日1便/日)、左回り(日～土3便/日)
運賃	200円



路線バス

ひかりぐるりんバス

※中国JRバス

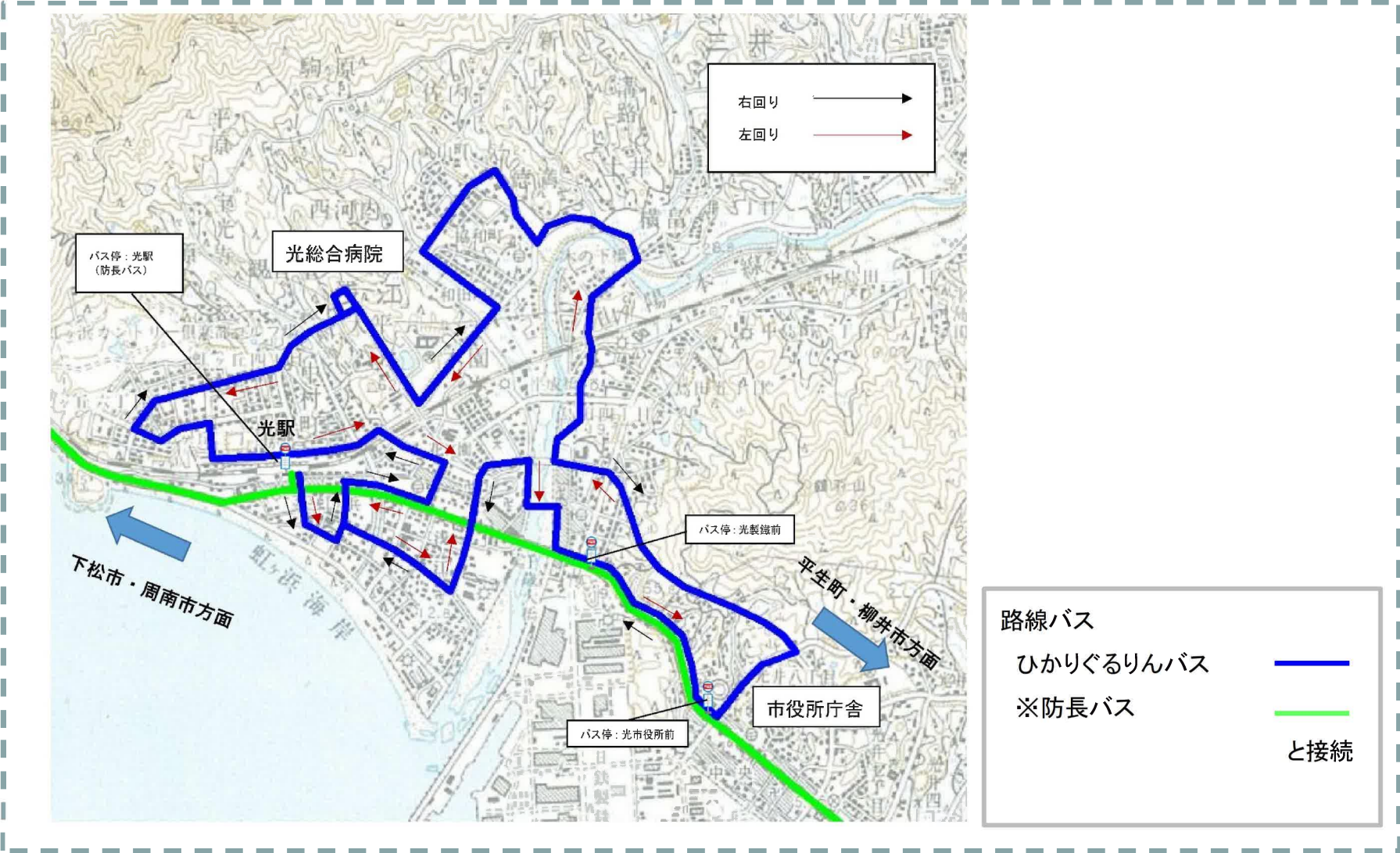
防長バス

と接続

運行系統図 別紙

令和6年4月～令和6年9月

系統名	右回り・左回り
運行形態	定時定路線
運行日・便数	右回り(平日3便/日、土日祝2便/日、12月29日～1月3日1便/日)、左回り(日～土3便/日)
運賃	200円



路線バス

ひかりぐるりんバス

※防長バス

と接続